

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月26日

会社名 株式会社 エージーピー

上場取引所 JASDAQ

コード番号 9377

本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.agpgroup.co.jp/>)

代表者役職名 代表取締役社長

氏名 合田 正彦

問い合わせ先 責任者役職名 執行役員

氏名 太田 哲雄

TEL (03) 3747-1631

第3四半期決算取締役会開催日 平成18年1月26日

親会社等の名称 株式会社日本航空（コード番号：9205）（ほか1社）

親会社等における当社の議決権所有比率 63.0%

米国会計基準採用の有無 無

1. 平成18年3月期 第3四半期の財務・業績（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（注）本四半期業績の概況の数値は、未監査です。

(1) 連結経営成績

（注）百万円未満は切り捨てにより表示

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	7,541	(5.2)	483	(57.1)	413	(78.5)
17年3月期第3四半期	7,168	(2.2)	307	(35.7)	231	(66.2)
17年3月期	10,023		524		417	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	469	(375.9)	33	65	—	—
17年3月期第3四半期	98	(121.5)	7	07	—	—
17年3月期	196		14	11	—	—

（注）1. 持分法投資損益 18年3月期第3四半期 一百万円 17年3月期第3四半期 一百万円
17年3月期 一百万円

2. 期中平均株式数（連結） 18年3月期第3四半期 13,949,845株 17年3月期第3四半期 13,950,000株
17年3月期 13,950,000株

3. 会計処理の方法における簡便な方法の採用 無

4. 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

5. 売上高、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	10,156	4,060	40.0	291 08
17年3月期第3四半期	12,152	3,578	29.4	256 50
17年3月期	10,677	3,677	34.4	263 62

（注）期末発行済株式数（連結） 18年3月期第3四半期 13,949,200株 17年3月期第3四半期 13,950,000株
17年3月期 13,950,000株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,022	△89	△686	1,349
17年3月期第3四半期	671	△295	812	2,143
17年3月期	1,137	△1,599	609	1,102

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 6社 持分法適用非連結子会社数 一社 持分法適用関連会社数 一社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結（新規） 一社 （除外） 一社 持分法（新規） 一社 （除外） 一社

2. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

通 期	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	10,103	396	402

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 28円85銭

（注1）平成17年10月27日に発表いたしました業績予想を修正しておりません。

（注2）業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

経営成績及び財政状態

(1) 経営成績（実績ならびに予想等）

航空業界は旅客需要に堅調な伸びが見られるものの、長引く原油価格の高騰が航空会社の経営に影響を与えるなど、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような中、当第3四半期の売上高は、動力事業においては2004年12月に供用開始した羽田空港第2旅客ターミナルや、2005年2月に開港した中部空港による事業規模拡大ならびに顧客の環境意識の高まりと外国航空会社等への販売強化が奏功し、前年同期に比べ3億59百万円(10.9%)の増収となりました。整備事業は成田空港および関西空港での空港運営会社等のコスト削減による影響や設備の改修・更新工事の先送りによる減収はあるものの、中部空港での特殊設備保守管理業務および羽田空港での建物・諸設備の保守管理業務の新規受託により、前年同期に比べ1億68百万円(5.4%)の増収となりました。付帯事業では伊丹空港での航空機用部品管理業務の新規受託およびスワンナプーム新バンコク国際空港への技術者派遣による増収もありましたが、中部空港開港に向けての動力設備機材販売が終了したことやフードコート販売で大口の取引が少なかったことにより、前年同期に比べ1億54百万円(19.3%)の減収となりました。以上により、売上高合計は75億41百万円で前年同期に比べ3億72百万円(5.2%)の増収となりました。

一方、営業費用では、羽田空港第2旅客ターミナル動力供給設備に対する減価償却費の通年化による増加があったものの、税制適格年金を確定拠出年金へ移行したことによる退職給付費用の減があり、販売費および一般管理費を含めた費用合計は、前年同期に比べ1億97百万円(2.9%)増の70億58百万円にとどまりました。

この結果、営業利益は4億83百万円で前年同期に比べ1億75百万円の増益、経常利益は4億13百万円で前年同期に比べ1億81百万円の増益となりました。

なお、当第3四半期純利益については当社厚生年金基金の代行部分について将来分支給義務免除の認可を受け特別利益が生じたことから、4億69百万円となり前年同期に比べ3億70百万円の増益となりました。

通期業績の見通しにつきましては、付帯事業ではフードコート販売が不調であるものの、動力事業においては引き続き国内外航空会社への販売が好調であることや、整備事業においても先送りされていた設備の改修・更新工事等の受託が期待できることから、平成17年10月27日に発表しました予想を上回る見込みです。

(2) 財政状態

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における連結ベースの現金および現金同等物（以下「資金」という）は、13億49百万円となり前期末11億2百万円に対し2億46百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は10億22百万円となりました。

これは税金等調整前当第3四半期純利益8億58百万円の計上に対し、たな卸資産関連1億18百万円、退職給付引当金関連2億68百万円、法人税等支払い1億2百万円などの資金減少があった一方で、減価償却費6億49百万円の計上等による資金増加があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は89百万円となりました。

これは敷金・保証金の払戻による28百万円の資金増加があった一方で、有形固定資産の取得による1億11百万円等の資金減少があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は6億86百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済5億88百万円、配当金の支払97百万円による資金減少があったことによるものです。

以 上

（添付資料）

1. 第3四半期(要約)連結貸借対照表
2. 同(要約)連結損益計算書
3. 同 連結剰余金計算書
4. 同(要約)連結キャッシュ・フロー計算書
5. 事業の種類別セグメント情報

1. 第3四半期（要約）連結貸借対照表

(単位：千円)

区分	注記 番号	前連結会計期間末 (平成16年12月31日)		当連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1		706,575		639,077		817,635	
2		1,533,095		1,486,827		1,754,555	
3		314,789		395,714		280,586	
4		1,898,630		1,099,986		539,568	
		貸倒引当金		△3,355		△185	
						△224	
		流動資産合計	36.6	3,621,419	35.7	3,392,120	31.8
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1)		3,050,522		3,340,423		2,968,927	
(2)		1,905,855		1,834,115		1,812,495	
(3)		1,463,169		288,429		1,325,502	
		有形固定資産合計	52.8	5,462,968	53.8	6,106,925	57.2
2		19,042	0.2	14,745	0.1	18,332	0.2
3 投資その他の資産							
(1)		478,121		443,331		469,821	
(2)		791,423		621,698		698,105	
		貸倒引当金		△5,250		△7,500	
		投資その他の資産 合計	10.4	1,057,529	10.4	1,160,427	10.8
		固定資産合計	63.4	6,535,243	64.3	7,285,685	68.2
		資産合計	100.0	10,156,663	100.0	10,677,806	100.0

(単位：千円)

区分	注記 番号	前連結会計期間末 (平成16年12月31日)		当連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)							
I		流動負債					
1		447,360		461,655		726,765	
2		791,512		792,338		791,718	
3		1,978,118		815,776		571,568	
		3,216,991	26.5	2,069,771	20.4	2,090,051	19.6
II		固定負債					
1		3,460,467		2,668,128		3,257,530	
2		1,707,125		1,202,247		1,471,193	
3		39,858		56,298		43,968	
4		149,992		99,892		137,594	
		5,357,443	44.1	4,026,566	39.6	4,910,286	46.0
		8,574,434	70.6	6,096,338	60.0	7,000,337	65.6
		(少数株主持分)					
		—	—	—	—	—	—
(資本の部)							
I		資本金					
		2,038,750	16.8	2,038,750	20.1	2,038,750	19.1
II		資本剰余金					
		114,700	0.9	114,700	1.1	114,700	1.1
III		利益剰余金					
		1,412,368	11.6	1,882,378	18.5	1,510,548	14.1
IV		その他有価証券 評価差額金					
		12,366	0.1	24,770	0.3	13,469	0.1
V		自己株式					
		—	—	△273	0.0	—	—
		3,578,185	29.4	4,060,324	40.0	3,677,468	34.4
		12,152,620	100.0	10,156,663	100.0	10,677,806	100.0
		負債、少数株主持分 及び資本合計					

2. 第3四半期（要約）連結損益計算書

（単位：千円）

区分	注記 番号	前連結会計期間 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)		当連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	
		金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)
I 売上高		7,168,773	100.0	7,541,587	100.0	10,023,296	100.0
II 売上原価		6,247,575	87.1	6,483,399	86.0	8,689,490	86.7
売上総利益		921,198	12.9	1,058,187	14.0	1,333,805	13.3
III 販売費 及び一般管理費		613,462	8.6	574,735	7.6	809,736	8.1
営業利益		307,735	4.3	483,451	6.4	524,068	5.2
IV 営業外収益							
1 雇用助成金		243		186		2,019	
2 保険配当金		7,465		2,257		7,465	
3 その他		9,846	0.2	10,726	0.2	12,242	0.2
V 営業外費用							
1 支払利息		92,134		81,568		121,853	
2 その他		1,796	1.3	1,991	1.1	6,748	1.2
経常利益		231,360	3.2	413,062	5.5	417,193	4.2
VI 特別利益							
1 貸倒引当金戻入益		—		39		54	
2 退職給付引当金戻入益		—		—		78,306	
3 過去勤務債務償却額		—	—	446,266	5.9	—	0.8
VII 特別損失							
1 固定資産除却損		7,302		943		16,072	
2 土地売却損		—		—		94,042	
3 貸倒引当金繰入額		3,559		—		5,850	
4 会員権評価損		1,003	0.2	—	0.0	1,003	1.2
税金等調整前第3 四半期(当期)純利益		219,495	3.1	858,424	11.4	378,586	3.8
法人税、住民税 及び事業税		131,406		251,165		174,205	
法人税等調整額		△10,565	1.7	137,779	5.2	7,547	1.8
第3四半期(当期) 純利益		98,654	1.4	469,479	6.2	196,834	2.0

3. 第3四半期 連結剰余金計算書

(単位：千円)

区分	注記 番号	前連結会計期間 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)		当連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	
		金額		金額		金額	
(資本剰余金の部)							
I	資本剰余金期首残高		114,700		114,700		114,700
II	資本剰余金第3四半期末 (期末)残高		114,700		114,700		114,700
(利益剰余金の部)							
I	利益剰余金期首残高		1,411,364		1,510,548		1,411,364
II	利益剰余金増加高						
	第3四半期(当期)純利益	98,654	98,654	469,479	469,479	196,834	196,834
III	利益剰余金減少高						
1	配当金	97,650	97,650	97,650	97,650	97,650	97,650
IV	利益剰余金第3四半期末 (期末)残高		1,412,368		1,882,378		1,510,548

4. 第3四半期(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

		前連結会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	当連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	注記 番号	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1		219,495	858,424	378,586
2		511,089	649,334	705,223
3		△3,712	—	△3,712
4		228,620	△268,945	△7,311
5		7,190	943	16,072
6		—	—	94,042
7		△4,356	△4,943	△6,421
8		92,134	81,568	121,853
9		396,072	267,728	171,497
10		△11,722	△118,122	22,480
11		△149,444	△265,109	129,622
12		—	△42,589	—
13		△20,358	△12,892	△14,031
14		△322,215	54,197	7,231
	小計	942,792	1,199,591	1,615,135
15		4,356	4,943	6,421
16		△90,286	△79,626	△124,824
17		△185,710	△102,181	△359,700
営業活動によるキャッシュ・フロー		671,152	1,022,726	1,137,031
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1		—	—	27,200
2		13,622	—	13,622
3		△1,000	△3,649	△1,000
4		△279,112	△111,352	△1,617,139
5		—	—	△750
6		15,037	28,450	23,914
7		△42,428	△1,959	△43,006
8		△1,543	△500	△1,943
投資活動によるキャッシュ・フロー		△295,424	△89,011	△1,599,102
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1		1,400,000	—	1,400,000
2		△490,080	△588,781	△692,811
3		△97,623	△97,894	△97,639
4		—	△273	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		812,295	△686,949	609,548
IV 現金および現金同等物の増減額		1,188,023	246,766	147,477
V 現金および現金同等物の期首残高		955,298	1,102,775	955,298
VI 現金および現金同等物の第3四半期末 (期末)残高		2,143,322	1,349,541	1,102,775

5. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間(自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	計	消去 または全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,282,675	3,084,970	801,127	7,168,773	—	7,168,773
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	11,277	11,277	(11,277)	—
計	3,282,675	3,084,970	812,405	7,180,051	(11,277)	7,168,773
営業費用	2,732,808	2,809,609	799,200	6,341,618	519,419	6,861,038
営業利益	549,866	275,361	13,204	838,432	*1 (530,696)	307,735

当第3四半期連結会計期間(自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	計	消去 または全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,641,800	3,253,073	646,713	7,541,587	—	7,541,587
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	13,651	13,651	(13,651)	—
計	3,641,800	3,253,073	660,365	7,555,238	(13,651)	7,541,587
営業費用	3,042,418	2,942,400	601,274	6,586,094	472,041	7,058,135
営業利益	599,381	310,672	59,090	969,144	*2 (485,692)	483,451

前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	計	消去 または全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,420,261	4,579,077	1,023,956	10,023,296	—	10,023,296
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	14,451	14,451	(14,451)	—
計	4,420,261	4,579,077	1,038,408	10,037,748	(14,451)	10,023,296
営業費用	3,669,084	4,151,507	994,963	8,815,555	683,672	9,499,227
営業利益	751,177	427,570	43,445	1,222,192	*3 (698,124)	524,068

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品・サービス

(1) 動力事業 航空機への電力・冷暖房気・圧搾空気等の供給

(2) 整備事業 特殊設備の整備および保守管理業務ならびに建物・諸設備の整備および保守管理業務他

(3) 付帯事業 フードカートおよび航空機関連諸設備等の製作・販売他

3 営業費用のうち、消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用 *1・2・3 の主なものは提出会社本社
の総務部門等管理部門に係る費用であります。